

議会広報特別委員会

日 時	令和 5年 3月 6日 (月) 開会中	9時20分 開会 9時32分 閉会
場 所	相良庁舎 4階 第3会議室	
出席議員	(委員長) 2番 原口康之	(副委員長) 8番 種茂和男
	5番 加藤 彰	4番 名波和昌
	3番 絹村智昭	1番 石山和生
欠席議員		
法第105条出席		
事務局	書記 森田さおり	書記 本杉周平
説明員		

署名 _____ 議会広報特別委員長

開会の宣告

○議会広報特別委員長（原口康之君）

それでは、第1回目の広報特別委員会を開催いたします。

2 事件 (1) 牧之原市議会だより「かけはし」第70号について

○議会広報特別委員長（原口康之君）

それでは最初に、事件として、牧之原市議会だより「かけはし」第70号について、編集スケジュールについて、事務局のほうからお願いいたします。

○事務局書記（本杉周平君）

では、編集スケジュールということで、資料のほう、編集スケジュールというデータをご覧ください。

第70号ということで、5月15日発行の号になりますけれども、その発行に向けたスケジュールということになっております。年度をまたぐこと、それとあとゴールデンウイーク等もありまして、少し定例の発行に比べるとタイトになっているところもございますが、そういう事由だということで、ご理解いただければというふうに思いますので、よろしくお願いいたします。

まず1ページ目のほうからになりますけれども、3月6日、今日、第1回の広報特別委員会ということで、編集スケジュールの決定とページ構成の検討という形になっております。

その後、9日の本会議一般質問二日目のほうで、各議員の方々へ原稿の依頼をする予定です。

下のほうですね、22日の水曜日になりますが、本会議最終日ということで、こちら第2回の広報特別委員会ということで、ページ構成の最終決定をいただきたいというふうに思っております。それと、関係する原稿について、各議員さんからいただく提出期限ということにさせていただければというふうに思っております。

次のページになりますが、3月27日、月曜日ですけれども、ここで全ての原稿の提出期限ということで、一般質問等についてはこちらを提出期限というふうにしたいというふうに思っております。

年度が替わりまして、4月4日になりますけれども、午後1時半からということで、第3回の広報特別委員会をお願いしたいというふうに思っております。これについては、私のほうでつくった原稿の編集ということになっております。

11日になりますが、こちらで来年度令和5年度の業者が決まる予定ですので、業者が決まり次第、データの持込みをしたいというふうに思っております。

翌週、18日、火曜日になりますけれども、午前9時からということで、第4回の広報特別委員会を開催していただきまして、ゲラ刷り原稿の1回目の確認、翌日業者のほうへ持込みという形

になっています。

下のほう、27日、木曜日ですけれども、午前9時から第5回の広報特別委員会ということで、ゲラ刷り原稿の2回目の確認ということで、委員会としての確認はこちらが最後というふうになっております。

翌日、業者のほうへ持込みをしまして、次のページになりますが、ゴールデンウィークを挟みますけれども、5月9日の火曜日に正副委員長の最終確認をいただいて、5月15日の発行というようなスケジュールとさせていただければというふうに思っているところでございます。

以上です。

○議会広報特別委員長（原口康之君）

ありがとうございます。

あと、イとして、ページ割について、事務局お願いします。

○事務局書記（本杉周平君）

それでは引き続きまして、ページ割のほうのご説明をさせていただきますので、ページ割（第70号）というデータのほうをご覧ください。

一番右側が第70号2月定例会号ということで、今回皆様のほうで編集発行等をしていただく号になりまして、左四つが直近の4回のものになっておりますので、一番左の第66号が去年度の同時期のものという形になっておりますので、参考にご覧いただければというふうに思います。

まず、1ページ目、表紙になりますが、表紙は、保育園等に順番でお願いをしておりますので、今回は、相良こども園のほうが一番という形になっておりますので、また決まり次第、ご連絡をしたいというふうに思っております。

2ページから4ページ目が、今回の定例会は次年度の当初予算の審査がありますので、こちらを3ページぐらい確保しているというところでございます。

その次、5ページ、6ページになりますが、2月定例会の報告ということで、総括質疑を含んだ質疑をここで2ページで掲載すればどうかなというふうに思っています。

なお、今回の定例会については6人の方が総括質疑をされています。総括質疑については、各発言をされた議員さんのほうへ、これまで原稿をお願いしている関係で、恐らく全て載せられるんじゃないかなというふうには思っているんですけれども、今回、6人ということになりますけれども、その辺もまた、ご協議いただければというふうに思います。

7ページ目が補正予算連合審査の記事で、8ページ目が議決結果等の議案一覧の記事という形になっております。

9ページから17ページまでが議員、今回は9人の方が一般質問されておりますので、各議員につき1ページということで確保しているというところでございます。

18ページ、19ページが特集記事という形になりまして、裏紙の半ページも特集記事という形になりますので、実質2.5ページぐらいが特集記事という形になるかなというふうに思います。

最後の編集後記ですが、これまで順番でお願いをしておりますので、今回は石山委員がご担

当かなというふうになっているところでございます。

簡単ですけれども、以上です。

○議会広報特別委員長（原口康之君）

ありがとうございます。

それでは、こんな形の案になりますけど、最終ページと18ページ、19ページの件ですが、このページに関しては、いろいろあるものはあると思うんですけども、視察の報告ということで、議会広報特別委員会と総務建設委員会の研修報告を行いますので、2ページはその辺でどうかなと思うところであります。

あと、この半ページについては、少し皆さんのほうで次回までに検討していただくというような形でよろしいですか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○議会広報特別委員長（原口康之君）

あと、当初予算の関係は、3ページで8件から10件程度ということで、皆さんのほうからその程度は質問のほう出るとお思いますので、また終わったところでいつものように選択していきたいとお思います。

定例会の報告については、3議案について、通告質疑がありまして、総括質疑が6件、6議員でありますので、この辺についても、先ほど事務局から説明のほうがありましたとおりです。

ほか、皆さんのほうから何かありますでしょうか。

事務局。

○事務局書記（本杉周平君）

通告ですが、通告はもともと3議案についてあったんですが、大石議員が欠席になりましたので、通告質疑としてはないという形になりますので、今後、各委員会に議案が付託されていますので、常任委員会の中で出た質疑等があれば、掲載するという形でもいいかなというふうには思います。

それと、委員長のほうからお話でしたが、当初予算と、あと補正予算については、また連合審査が終わり次第、私のほうで出た質疑を一覧にまとめさせていただきますので、また優先順位をつけて掲載の案件を決めていただいて、会議録ができ次第、また担当される委員の方に会議録を送らせていただきますので、またそういう形で原稿の執筆もお願いできればというふうには思っているところではございます。

以上です。

○議会広報特別委員長（原口康之君）

ありがとうございます。

皆さんのほうから、特には。

〔「なし」と言う者あり〕

○議会広報特別委員長（原口康之君）

スケジュールのほうは、これでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○議会広報特別委員長（原口康之君）

石山委員。

○（石山和生君）

Bグループの議会改革特別委員会のほうで、以前、広報のほうで出していたデジタル関係の話をBグループで提案を1回して、今、それを具体的にどんなものですか、みたいなものを伝えるような状況なんですけど、これはBグループのほうのメンバーで話して提案するというので、いいですか。広報特別委員会として何かまとまったものではなくて、Bグループの中で話し合うということで大丈夫かとは思っているんですけど、一応、共有です。

○議会広報特別委員長（原口康之君）

その辺については、議会改革のほうの話になってくると思いますので、その中で話をするというところで、いいと思います。

あと、広報に関しては、これはすぐというものでもないものですから、次に向けた中で、既に改選まであと半年ちょっとぐらいになってくると思いますので、その中でいろいろなこの広報の中で話し合いを行っていくというようなことで進めていきたいと思います。

よろしいですか。

事務局のほう、いいですか。

3 その他

○議会広報特別委員長（原口康之君）

それでは、そのほかということで、皆さんのほうから何かあるでしょうか。

〔「なし」と言う者あり〕

○議会広報特別委員長（原口康之君）

それでは、事務局のほう、何か。

大丈夫ですか。

では、これで第1回目の議会広報特別委員会を終了いたします。ありがとうございました。

〔午前 9時32分 閉会〕